

# 人生のつながりを創造する



## ロバート・ツァイトラー

ジェネラルカウンセル  
および秘書室担当シニア  
バイスプレジデント、  
モレックス

### 経歴

ロバート・J(ボブ)・ツァイトラーはモレックスのジェネラルカウンセルおよび秘書室担当シニアバイスプレジデントです。法務部門の戦略的方向性など、会社のグローバルな法務部門のすべての面を担当し、会社の法的権利の最大限の保護を確保し、会社の活動が法的および規制要件を順守するのを確保し、モレックスの膨大な知的財産ポートフォリオを活用し、法務部門担当者の管理と育成しています。さらに、ボブはモレックスのコンプライアンス部門を戦略的に監督しています。

ボブは、1998年に特許カウンセラーとして入社以来、モレックスの法務部のさまざまな役職で責務を積んできました。2002年にアソシエイト ジェネラルカウンセル、2007年にバイスプレジデント兼共同ジェネラルカウンセル、2008年に現職に昇進しました。GLTのメンバーとして、ボブはモレックスへの法的支援の提供を最適化および変換し、法的支援がビジネス上の問題を適時に、実用的かつ全体的に見て、ビジネスソリューションを提供できるようにします。さらに、彼はモレックスの全体的ビジョンと戦略的方向性に貢献しています。

モレックスに入社前、ツァイトラー氏はシカゴの国際法律事務所のアソシエイトでした。法律家としてのキャリアを開始する前、ツァイトラー氏は米国空軍に士官として8年間在籍し、そこで軍事宇宙プログラム関連のさまざまな技術、管理、リーダーシップの役職に就きました。

ボブは、ミシガン工科大学機械工学の理学士号、南カリフォルニア大学システム管理の理学修士号、ロヨラ大学シカゴの法務博士号を保有しています。現在はシカゴ地域に住んでいます。